

休日 午後の、ちょっとクラシック

KREUTZER

SONATA
BEETHOVEN

ベートーベン
バイオリンソナタ
第9番「クロイツェル」
イ長調 OP.47



Violin 嶽崎あき子 Akiko Takezaki

Piano 水垣直子 Naoko Mizugaki

2025.2.15(土)

14:00開演 (開場13:30)

姫路キャスパホール

姫路市西駅前町88 キャスパ7階 [山陽百貨店・西館7階]

主催 / **KISS** 神戸国際ステージサービス

後援 / 姫路市 姫路市教育委員会 公益財団法人姫路市文化国際交流財団 姫路商工会議所 姫路経営者協会
リッツ株式会社 関西警備株式会社

入場料:前売/3,000円〔全席自由席〕当日/3,500円

チケット取り扱い ローソンチケット(Lコード)53159

- ・未就学児童の入場はご遠慮ください
- ・車椅子でのご来場は、お問い合わせください



お問い合わせ/神戸国際ステージサービス

☎078-230-3310 (月～金10:00-16:30)

公演プロデュース / 西田浩二(神戸国際ステージサービス)



Violin 嶽崎あき子

Akiko Takezaki

ドイツ・ワイマールフランツリスト音楽大学及び大学院ソリストコースを首席で卒業。ドイツ国家演奏家資格取得。

ワイマール国立歌劇場オーケストラアカデミー卒業。2007年夏までワイマール国立歌劇場オーケストラ契約団員となる。

2004年マンハイムにてドイツ・ソロデビューリサイタルを行い、Speyerer Morgenpost新聞、Die Rheinpfalz新聞にて賞賛される。

ソリストとして、Shostakovich音楽祭、Weiden音楽祭、イタリア音楽祭などの客演を果たす他、ドイツ・フランス・エジプト等各地で演奏活動を果たす。

留学中MDR (中部ドイツラジオ放送局)にて多数の録音に携わる。

ドイツにてKönigin Sophie Charlotte国際ヴァイオリンコンクール入賞と同時に2つの特別賞を受賞。

Joseph Joachim国際室内楽コンクールにてDiplom賞受賞。

DAAD奨学金を授与される。

これまでにソリストとして数々のバイオリン協奏曲を国内外のオーケストラと共演。

中でもドイツ・イエナフィルハーモニーとバルトークのバイオリン協奏

曲を共演した際にはOTZ新聞にて高く賞賛される。

ソリストとしての演奏活動の他、コンクール審査員等、後進の指導にも力を注いでいる。

2017年日本クラシック音楽協会より優秀指導者賞を受賞。

2018年神戸新聞社主催、嶽崎あき子バイオリン公開マスターコースを開講。

2019年中国音楽理事会より優秀指導者賞を受賞。

2022年樫本大進氏音楽監督によるル・ポン音楽祭「Concert de Reve」に出演。

2023年アメリカ・ニューヨークゴールデン・クラシカル・ミュージック・アワードより優勝者指導者賞を受賞。

2024年中国音楽理事会より優秀指導者賞を受賞。

日本演奏連盟会員。西宮音楽協会会員。日本弦楽指導者協会会員。

神戸国際ステージチェンバーオーケストラ コンサートミストレス。

現在、兵庫県立西宮高校音楽科非常勤講師。

オフィシャルウェブサイト <https://akiko-takezaki.com>



Piano

水垣直子

Naoko Mizugaki

大阪教育大学芸術専攻音楽コース卒業、同大学大学院芸術文化専攻科修了。

F.リストピアノ協奏曲第一番を同大学オーケストラと共演するなどソリストとしての活動のほか、数多くの室内楽コンサートに出演。京都フランス音楽アカデミー室内楽コース、ドイツ・ハンブルグでの室内楽マスターコースに参加するなど、大阪教育大学在学中より室内楽に高い関心を持って研鑽を積む。

関西新人演奏会出演、朝日新人推薦演奏会出演。

大阪教育大学修了後、ドイツ国立ワイマール・フランツ・リスト音楽大学室内楽ピアノ科入学。修了演奏会において最高点を得て卒業。在学中に、国際芸術・文化奨励会主催の室内楽コンサートツアーに参加、ドイツ各地で演奏会を行い数多くの新聞で賞賛される。ヨゼフ・ヨアヒム国際室内楽コンクール(ワイマール)に出場、セミファイナルに出場しディプロマを取得。

2002年より、ワイマール F.リスト国立音楽大学弦楽器伴奏者として専任講師を務め、伴奏ピアニストとしての高い評価を得る。在独中、数多くの学内・学外におけるコンサート及びコンクールに出演するほか、W.E.シュミット(ワイマール音楽大学教授)、M.ザンダリング(ドレスデン フィルハーモニー主任指揮者)、K.シュトール(元ベルリンフィルハーモニー主席Kb奏者)、A.ゲルハート各氏など、著名音楽家によるマスターコースの公式伴奏者を務める。

名畑ゆかり、田中修二、クラウディオ・ソアレス、深美裕子、ロルフ・ディーター・アーレンスの各氏に師事。

2014年春日本へ完全帰国。

現在は後進の指導にあたるほか、数多くの室内楽演奏会への出演、コンクールでのピアノ伴奏など、関西を中心に幅広い音楽活動を行っている。